

海洋ワーキンググループの開催について

〔 令和 8 年 1 月 16 日
内閣府特命担当大臣決定 〕

1. 日本成長戦略会議における海洋分野の検討を進めるため、海洋ワーキンググループ（以下「WG」という。）を開催する。
2. WGの構成員は、次のとおりとする。ただし、座長は、必要があると認めるときは、関係者の出席を求めることができるものとする。

座 長 内閣府特命担当大臣（海洋政策）

構 成 員	江夏 あかね	株式会社野村資本市場研究所 野村サステナビリティ研究センター長
	片桐 紀子	PwC コンサルティング合同会社ディレクター
	片田江 舞子	Red Capital 株式会社代表取締役マネージングパートナー
	白坂 成功	慶應義塾大学大学院教授
	鈴木 純	帝人株式会社シニア・アドバイザー
	角南 篤	公益財団法人笹川平和財団理事長
	満岡 次郎	一般社団法人日本経済団体連合会海洋開発推進委員会委員長 (株式会社 IHI 取締役会長)
	村川 豊	株式会社 NTT データ特別参与
	野城 菜帆	株式会社 MizLinx 代表取締役
	大和 裕幸	国立研究開発法人海洋研究開発機構理事長

3. WGの庶務は、内閣官房、内閣府、外務省、文部科学省、農林水産省、経済産業省、国土交通省、環境省、防衛省その他の関係行政機関の協力を得て、内閣府総合海洋政策推進事務局において処理する。
4. 前三項に定めるもののほか、WGの運営に関する事項その他必要な事項は、座長が定める。

海洋ワーキンググループの運営要領について

海洋ワーキンググループの設置について（令和８年１月１６日内閣府特命担当大臣決定）に基づき、海洋ワーキンググループの運営に関しては、以下のとおりとする。

（会議の公開）

第１条 海洋ワーキンググループは原則として非公開とする。

（議事録の公開）

第２条 海洋ワーキンググループの開催後、速やかに議事録を作成し、当日使用された資料とともにこれを公開するものとする。ただし、公開することにより公平かつ中立な審議に著しい支障を及ぼすおそれ、関係者に不利益が与えられるおそれその他正当な理由があると座長が認めるときは、議事録及び使用された資料の全部又は一部を非公開とすることができる。

２ 前項の規定により議事録の全部又は一部を非公開とする場合には、非公開とした部分について議事要旨を作成し、これを公開するものとする。